

# 2014年度 環境行動計画表

(制定:2014年4月1日)

結城運輸倉庫株式会社

項目(大項目)	前年度の評価・課題(目的)	今年度の実施計画(達成目標)	行動項目	達成時期	責任者	取組評価
環境保全のための仕組み・体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社的に環境対策は取り組んでいるものの、点検整備基準通りなされていない等も散見された。環境意識の底上げが必要であり、来年度の課題である。</li> <li>・年次計画に則って、5月、7月、9月、1月に環境教育を実施。「グリーンエコプロジェクト活動」「エコドライブのための点検整備(環境に影響のある4現象)」「4Rの実践」「環境法規制(リサイクル法)」について勉強会を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年4回の環境教育は、全社統一の資料を作成して安全会議時に実施。環境保全管理責任者主導で行う</li> <li>・本社で行うグループ長定例会議(月1回)にて環境教育を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育の内容は、①エコドライブの為の点検整備 ②4Rの実践 ③環境法規制についての勉強会を行う。 ④グリーンエコプロジェクト活動。</li> <li>・本社で行うグループ長定例会議(月1回)にて「グリーンエコプロジェクト継続セミナー」の資料を使用し、教育を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育:年4回 5月、7月、9月、1月</li> <li>管理職全体会議:年3回 6月、12月、3月</li> <li>環境保全推進責任者の営業所巡回:随時</li> </ul>	環境保全推進責任者 環境保全管理責任者(所長)	○
エコドライブの実施(最重要実施項目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の燃費は全社平均3.51km/L(2014年2月末時点)、目標の3.58km/Lには届かず。</li> <li>・東京都トラック協会主催の「グリーンエコプロジェクトステップアップセミナー」に環境担当者を参加させ、管理者育成に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度より全社平均燃費向上1%向上 3.54km/Lの達成を目標とする。</li> <li>・「グリーンエコプロジェクト活動」の取り組みを発展させ、燃費に基づく教育を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンエコプロジェクトの「走行管理表」の記入により、乗務員のエコドライブへの取り組みを継続する。</li> <li>・安全会議時に「グリーンエコプロジェクトの結果表から、燃費実績集計表」を配布し、乗務員に燃費に基づく教育を行う。</li> <li>・環境教育は、④「グリーンエコプロジェクト活動」を実施。</li> <li>・東京都トラック協会主催の「グリーンエコプロジェクトステップアップセミナー」に参加し、管理者育成に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃費目標達成 3月まで</li> <li>燃費に基づく教育 毎月実施</li> </ul>	環境保全管理責任者(所長) エコドライブ責任者	△ 燃費1%向上は未達
低公害車の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6台のポスト新長期規制車を導入した。</li> <li>・「低燃費かつ低排出ガス認定車」の車両は23台となり、当社保有車両全体の11.1%となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は2台のポスト新長期規制車を導入し、当社保有車両における「低燃費かつ低排出ガス認定車」の割合を全体の12%とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月までに仙台営業所に1台、群馬営業所に1台導入する。</li> </ul>	9月までに	車両担当者(安全管理部長)	○
自動車の点検・整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点検整備基準表に基づき、点検活動をおこなっているが、一部営業所で「エアフィルターの清掃」が基準通りにできていない車両を認めた。</li> <li>・昨年度グリーン経営審査にて指摘があった「DPFの清掃、点検」を点検整備基準表に追加した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点検整備基準表の遵守</li> <li>・内部監査時実施状況確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回点検活動(黒煙、エアコン、タイヤの空気圧)の継続。</li> <li>・営業所を巡回した際にエアフィルターはメンテナンスを考え、全営業所「湿式」に変更する提案を行う。</li> <li>・DPFの確実な清掃・点検</li> <li>・環境教育は①「エコドライブの為の点検整備」に関する教育を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育:7月</li> <li>点検整備 毎月(内部監査は9、10月)</li> </ul>	環境保全推進責任者 環境保全管理責任者(所長) 点検整備管理者	○
廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の適正管理を実施した。廃タイヤの処理で新品と交換の場合、買ったことがわかる「請求書」、業者からの「納品書」、両方が必要だが、欠落している場合があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「マニフェスト伝票」の適正管理</li> <li>・内部監査時実施状況確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全推進責任者が安全会議の参加時に併せてマニフェストや引き取り書等、廃棄物が適正に行われているかの確認作業を行う。</li> <li>・環境教育は②「4Rの実践」を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育:9月</li> <li>廃棄物の処理 3月まで</li> </ul>	環境保全管理責任者(所長) 点検整備管理者	○
管理部門(事務所)における環境保全の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー用紙等の裏紙印刷、両面印刷を意識的に取り組んだ。しかし用紙の排出量については把握していない。</li> <li>・電気使用量では昼休み時の消灯、無駄な電気の消灯を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙の排出量を把握する。</li> <li>・本社電力使用量を倉庫部と連携し、削減する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙の使用量では複合機にモノクロ印刷、カラー印刷をする場合の1枚当たりのコスト一覧表をつくり、意識付けを行う</li> <li>・本社電力使用量の10.5%削減目標とする。</li> </ul>	3月までに	環境保全管理責任者(所長)	○

○個別的な取り組み

グリーン経営/交通エコモ財団

※更新審査取得目標 栃木営業所、群馬営業所、静岡営業所、藤枝営業所、王子営業所、潮見営業所、五井営業所、鹿島営業所

※定期審査取得目標 秋田営業所、酒田営業所、仙台営業所、小名浜営業所、郡山営業所

グリーンエコプロジェクト/東京都トラック協会

※①ステップアップセミナー 栃木営業所、王子営業所、潮見営業所 ②継続セミナー 本社業務部 王子営業所

東京都貨物輸送評価制度

※星獲得を目指す

※達成時期において取組の検証を行い、その結果を○、△、×で取組評価に記載する

(○:実行している、△:ある程度実行している、×:あまり実行できていない)

※この計画表は、本社業務部(環境保全推進体制事務局)にて作成し、本社統一のものとする。